

長 建 協 発 第 3 6 6 号
平成 2 8 年 1 1 月 2 1 日

会 員 各 位

一般社団法人長崎県建設業協会
会 長 谷 村 隆 三
[公 印 省 略]

公共工事における事故防止の取り組みについて

かねてより、本会業務の円滑な運営等につきましては、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、公共工事の事故防止対策については、日頃よりその重要性を十分に認識されていることと存じます。おかげを持ちまして、平成 2 8 年度は、現在まで死亡または休業 4 日以上の労働災害、及び重大な公衆災害は発生しておりません。

しかしながら、物損公衆災害において、地下埋設物を破損する事故が昨年度に引き続き多く発生しており、これらは埋設物件の事前調査の不足や、工事関係者間の埋設物件情報の伝達漏れが発生原因と見られております。

地下埋設物の損傷事故は、少なからず社会的影響を及ぼし、場合によっては甚大な影響を及ぼすことにもなりかねません。

つきましては、今後、更なる事故防止の取り組みが重要であることから、適切な事故防止対策を徹底いただきますよう、別添のとおり長崎県土木部建設企画課長より要請がまいっておりますのでお知らせ申し上げます。